

●印西市次世代育成支援行動計画に係る平成 23 年度の主な施策の実施状況●

個別 施策名	施策の取り組み内容	平成 23 年度実施内容	平成 24 年度目標
通常保育	千葉ニュータウン中央駅周辺および印西牧の原周辺の開発に伴い人口の増加が見込まれるため、今後とも定員の弾力化などで対応するとともに、保育園の実施箇所数などを見直し、待機児童ゼロに努めていきます。	私立保育園分園の設置・非常勤保育士の随時募集・定員の弾力化等により待機児童ゼロに努めたが、10 月 1 日現在で、0 歳児・1 歳児・2 歳児に待機児童計 82 人が発生し、平成 24 年 2 月の入園判定会では 125 人の保留児童が発生した。	私立保育園の新設・保育ママ事業の実施・非常勤保育士の随時募集および賃金単価アップ・定員の弾力化などにより、保育士の確保および私立保育園との連携を図りながら待機児童ゼロを目指す。
子ども医療費 助成事業	子どもの保健対策の充実および保護者の経済的負担の軽減を図るため、子どもの医療に要する費用を負担する保護者に、当該費用の全部または一部を助成していきます(対象 0 歳～小学校 3 年生)。	小学 3 年生までの子どもの医療費の全部または一部を助成することにより、子どもの保健対策の充実、保護者の経済的負担の軽減の一助となった。 台帳登録状況 8,746 人 (98.56%)	県補助基準の所得制限導入による変更が平成 20 年 12 月に行われたが、引き続きすべての対象者として実施継続。平成 24 年 12 月より、入院分について中学 3 年生まで対象拡大予定。 引き続き県へ対象者拡大へ要望を行う。
子育てヘルプ サービス事業	一時的に家事、育児等の支援が必要な家庭に対し、ホームヘルパーを派遣することにより、保護者と児童の生活の安定を図り、ゆとりある子育てを支援します。	育児・家事等を必要とする世帯にホームヘルパーを派遣することにより、精神的肉体的負担を軽減し、生活支援の一助となった。 利用者、利用回数も増加している。 実利用人数 32 人 (利用日数 264 日、利用回数 297 回、利用時間 482.5 時間)	引き続き、事業の周知を推進し、対象者の生活支援を行う。
地域子育て支援拠点事業	地域の子育て支援機能の充実を図るため、乳幼児およびその保護者が相互の交流を行う場所を中学校区に開設し、子育てに関する講習の実施、相談、情報の提供、助言を行います。 また、より重点的な支援が必要と判断された子育て家庭に対して、関係機関との連携・協力により当該家庭へ訪問し、子育ての不安等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進していきます(センター型事業、ひろば型事業)。近郊公園や公共施設に出向いて親子交流活動も行っています(センター型事業)。	子育てに関する講習の実施、相談、情報の提供、助言を行った。 地域子育て支援事業(センター型 5 カ所)・中央駅前子育て支援センター・小林子育て支援センター・西の原保育園こあら・滝野子育て支援センター・山ゆり保育園子育て支援センター(ひろば型 7 カ所)・こぎつねコンタの広場・わくわくぼかぼか広場・そうふけつどいの広場・しおん広場(しおんワールド内)・みんなのおへや(原山保育園内)・マメタのぼんぼこ広場・かんがるー広場(銀の鈴保育園内)。	地域の子育て家庭に対する子育て支援事業を実施し、子育て支援の充実を図る。 地域子育て支援事業(センター型 5 カ所)(ひろば型 8 カ所)・さくら広場(牧の原宝保育園内)を実施。

後期計画の

実施状況などを公表

市の子育て支援施策を積極的に推進するために印西市次世代育成支援行動計画(後期計画)を平成 22 年 3 月に策定しました。この計画では、12 の基本施策を定め、実現に向けてさまざま

市では、この結果を踏まえて、各施策や事業の充実を図っています。

国子育て支援課子育て支援班(☎内線 244)。

な個別施策や事業を実施していきます。

さらに、子育て支援施策を充実させるため、平成 23 年度の個別施策の実施状況および今後の取り組みについて、学識経験者

印西市次世代育成支援行動計画

や子育てに関わる各種団体の代表など外部のみなさんで構成される印西市次世代育成支援対策地域協議会で、個別施策の内容を協議・検討しました。

協議会で協議・検討した、主な施策の実施状況および今後の取り組みについては、左表をご参照ください。

本埜公民館施設利用予約を再開

現在行われている災害復旧工事が、8 月 31 日(金)で完了する予定です。

つきましては、9 月 1 日(土)からの再開館に当たり、**公民館施設の利用予約を 8 月 15 日(水)から再開します。**

みなさんのご利用をお待ちしています。

●本埜公民館(☎072011)・生涯学習課生涯学習推進班(☎内線 541543)。

「あいの会」で操作研修会

視覚障害者用プレクストークを試聴

視覚障害者による相互協力団体「あいの会」が、去る 7 月 5 日、総合福祉センターで視覚障害者用プレクストークの操作研修会を開催しました。

視覚障害者用プレクストークは、DAISY 図書(デジタル録音された音声による本)を再生するための機器で、視覚に障害のある人でも「目で本を読む」感覚で、読書が楽しめます。

代表の鈴木富雄氏は「わたしたちは、周囲の情報を受け入れる感覚の中で、最も重要な器官に障害があります。現在の技術や障害者支援の拡大を希望することにも、今回の講習を契機に、市内の視覚障害者のみなさん



▲視覚障害者用プレクストークと「あいの会」のみなさん(下写真)

暴力団ゼロの安心・安全なまちへ

暴力団排除講演会を開催しました

去る 7 月 18 日、千葉県警察本部刑事部組織犯罪対策本部捜査第四課暴力団対策室長による「最近の暴力団情勢と暴力団条例の制定背景・概要」と、同課担当者による「条例に基づく各種取り組みと効果」、市の職員による講演会が文化ホールで開催されました。

講演の中では、いくつかの事例などを交え、条例を解説。「社会全体で暴力団排除ができるよう市民・事業者・そのほか関係団体との相互の連携・協力が必要」と訴え、出席者のみなさんも真剣に聞き入っていました。

●市民安全課安全パトロール班(☎内線 713)。



▲講演を行う永田暴力団対策室長

ジェイアラート J-ALERT の全国一斉緊急情報伝達試験を行います

市では、地震や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム(J-ALERT)から送られてくる国からの緊急情報を、さまざまな情報伝達手段を用いて確実に皆様へ伝えるため、市で活用している防災行政無線および防災メールにより、情報伝達試験を行います。

※印西市以外の地域でも、全国的にさまざまな情報伝達手段で試験が実施されます。

時 9 月 12 日(水)・午前 10 時および 10 時 30 分ごろ。

●防災課防災班(☎内線 454)。

ごみの分別大事典シリーズ⑤
布類は、再使用・再利用！
排出しないように工夫しましょう

家庭で不要になった古着やタオル・シャツなどは、透明の袋「プラスチック製容器包装用袋」に「布」と記入し、資源物として出してください(●汚れているもの、また、雨の日は出さないでください)。

収集された布類は、輸出入の衣料品や、工業用のウエス、繊維に再生した反毛材料などになります。

※次のようなものは、せっかく分別しても資源化できません。燃やすごみとして、出してください。

▼濡れているもの ▼汚れているもの ▼異臭のするもの ▼作業服 ▼綿の入っているもの ▼化学合成繊維(ビニールのようなもの) ▼布団 ▼枕 ▼カーペット ▼じゅうたん ▼マット ▼カーテン ▼靴 ▼革製品など。

布類も分別収集し、リサイクルしていますが、リサイクルショップやフリーマーケット、知人に譲る、あるいは市の「リサイクル広場」(本紙 4 ページ参照)の利用など、身近な再使用も心がけ、ごみの減量化にご協力ください。

●クリーン推進課クリーン推進班(☎内線 383)。

福祉

認知症を知ろう

～家族介護者教室～

市では、高齢者などを介護している家族を対象に、介護に対する知識や技術の普及を目的として家族介護者教室を行っています。

今回はグループワークを入れながら、認知症の人への対応について実例のご紹介や、介護者同士の意見交換なども行います。

● 講師：館和則氏（特別養護老人ホームプレーゲ本塾介護職員）。

● 高齢者などを介護している人またはこれから介護を検討している人。

● 定 30 人。

● 費 無料。

● 申 9 月 14 日 (金) までに、左記へ（先着順）。

● 関 介護福祉課印西地域包括支援センター（☎ 429222）。

相談

借金に関する無料相談会

借金やヤミ金融被害で、お悩み・お困りの人を対象に無料相談会を開催します。

● 関 8 月 23 日 (木)・午前 10 時～午後 4 時。

● 場 市役所会議棟 2 階。

● 関 弁護士や司法書士などによる面接相談。

● 定 20 人（先着順）。

● 関 経済政策課経済政策班（☎ 355）。

働く

ふくこのついで

「面接会」に印西

ハローワーク成田・松戸では、福祉・介護の仕事を希望する人を対象に、施設の採用担当者との相談面接会を開催します。仕事内容などの説明を受けながら、個別相談に応じます。

● 関 9 月 13 日 (木)・午後 1 時 30 分～3 時 30 分（受け付け 1 時～）。

● 場 中央駅前地域交流館 2 号館。

● 定 30 人。

● 関 参加施設：印西市内および周辺の 8 事業所予定。

● 他 履歴書持参。

● 申 電話で左記へ（先着順）。

● 関 ハローワーク成田・福祉人材コーナー（☎ 278609）。

● 就活マナーセミナーに鎌ヶ谷

● 就職活動の「基礎」をマスターしませんか？

● 若者の就職支援施設「ジョブカフェちば」と鎌ヶ谷・白井・印西の 3 市が共催で、就職活動に役立つセミナーを 3 回連続で開催します。

● 1 回目の今回は、応募から面接までの言葉遣いや立ち振る舞いなど、就職活動に必要なマナーについて学びます。セミナー終了後には、キャリアカウンセラーと個別相談「ちよこつと相談（1 人 10 分程度）」や、求人情報一覧表の閲覧もできます。

● 関 8 月 21 日 (火)・午後 1 時～3 時 30 分（開始 10 分前集合）。

● 場 鎌ヶ谷市役所 302・303 会議室（新鎌ヶ谷駅から徒歩 7 分）。

● 関 就職を希望している 15～39 歳

までの人。

● 定 20 人（先着順）。

● 申 電話で左記へ（「ちよこつと相談」希望者は申し出てくださ

い）。

● ※ 今後の開催予定（▼ 面接練習セミナー・9 月 25 日 (火)・白井駅前センター。▼ 地元で就職応援ツアー・11 月 13 日 (火)・中央駅前地域交流館）。詳細は後日お知らせ。

● 関 経済政策課経済政策班（☎ 355）。

議会

傍聴しませんか

平成 24 年第 3 回市議会定例会の会期は 9 月 4 日 (火)～10 月 3 日 (水) の予定です。なお、会期中に休会日があるので、開催日については、事前に左記へ。

● 関 議会事務局（☎ 内線 607）。

議会中継を行います

平成 24 年第 3 回市議会定例会中、インターネットによる議会中継（生中継および録画中継）を行います（☎ <http://www.discussionvision.net/inzai-si/index.html>）。

● 関 議会事務局。

一般質問が閲覧できます

平成 24 年第 3 回市議会定例会

で予定されている一般質問（会

派代表、個人）内容が、ホーム

ページと左記窓口で閲覧可能。

● 関 8 月 29 日 (水)（予定）。

● ※ 予定日は前後することがあり

ます。

● 場 ▼ 行政資料コーナー（市役所 1 階）▼ 各支所 ▼ 各図書館。

● ※ 詳しくは左記へ。

● 関 議会事務局。

請願（陳情）の提出期限

平成 24 年第 3 回市議会定例会にかける請願（陳情）の提出期限は、8 月 27 日 (月) の正午です。なお提出する場合は、事前に左記まで。

● 関 議会事務局。

そのほか

下水道排水設備工事責任

技術者登録更新

下水道排水設備工事責任技術者の資格有効期限が平成 25 年 3 月 31 日の人は、登録更新の手続きが必要です。

● 手続きをしなければ場合は資格を喪失しますので、お早め

に手続きをしてください。

● 関 9 月 3 日 (月)～9 月 14 日 (金)。

● 関 登録住所へ郵送。

● 関 千葉県下水道協会事務局（千葉市役所下水道経営課内・☎ 043124516112）。

（☎ 047146019454）。

● 関 印西 BANDSTOCK ライフ 2012

● 関 9 月 1 日 (土)、2 日 (日)・午後 1

時～5 時（開場午後 12 時 30 分）。

● 場 中央駅前地域交流館。

● 関 ロック・フォーク様々なジャンルが大集合。

● 関 実行委員会・佐々木（☎ 464731）・永井（☎ 0901406518346）。

● 関 東京電機大学「英語による公開科目」受講生募集

● 関 9 月 13 日 (木)～平成 25 年 1 月 8 日 (火)。

● 場 東京電機大学（武西学園台）。

● 関 異文化理解、時事問題、歴史Ⅱ、欧米・アジア事情、国際関係論。

● 費 1 科目 10,000 円。

● 関 9 月 10 日 (月)～28 日 (金)・午前 10 時～午後 4 時に左記へ（11 日 (火) は除く）。

● 関 東京電機大学情報環境学部事務部（☎ 464111）。

● 関 第 10 回原っぱの会自然観察会「虫を見つけよう」参加者募集

● 関 8 月 25 日 (土)・午前 9 時～11 時（雨天の場合は、26 日 (日) に順延）。

● 場 白井市福祉センター前。

● 費 100 円（資料、保険代）。

● 関 小学生以上 20 人（先着順）。

● 関 講師：蛭川憲男氏（日本蝶類学会）。

● 他 長袖、長ズボン、帽子、捕虫網、虫かご。

● 関 NPO 法人谷田武西の原っぱと森の会・松永（☎ FAX 047149116365）。

テコンドー無料体験会

● 関 8 月 21 日 (火)、28 日 (火)・午後 5 時～7 時。

● 場 白井市桜台センター（白井）。

● 関 木村（☎ 0901577212905）。

● 関 大学通信教育合同入学説明会

● 関 9 月 1 日 (土)・正午～午後 5 時。

● 場 新宿エルタワー 30 階（東京都）。

● 関 各大学、大学院、短期大学別の相談コーナーを設け、参加者は希望する大学の教職員から講義内容、学習方法、受講手続きなどについて直接相談を受ける。

● 関 一般および高校生。

● 費 無料。関 不要。

● 関 關私立大学通信教育協会・

● 関 03138181387

● 関 <http://www.uce.or.jp>）。

● 関 平成 24 年度（後期）調理技術審査・技能検定試験

● 関 実技試験（平成 25 年 1 月 19 日（土）～2 月 15 日（金）の間で指定する日）。学科試験（平成 25 年 1 月 20 日（日））。

● 場 左記または配布資料で確認。

● 関 日本料理・西洋料理・麺料理。

● 関 9 月 3 日 (月)～10 月 5 日 (金)（消印有効）に左記へ。

● 関 申請書などの配布（郵送）は 8 月 22 日 (水)～9 月 26 日 (水)。

● 関 ※ 窓口で直接受け取りの場合 10 月 5 日 (金) まで。

● 関 (社) 調理技術技能センター・調理技術審査・技能検定試験担当

● 関 03136671186

● 関 <http://www.chouri-ggc.or.jp>）。

おわびと訂正

広報いんざい 7 月 15 日号・第 1 面の人口で 92,175 人（+20）と記載しましたが、正しくは 92,175 人（-20）です。また、8 月 1 日号・第 1 面で印西市長選挙の開票場所を「西の原小学校」と記載しましたが、正しくは「西の原中学校」です。おわびして、訂正いたします。

文芸コーナー

短歌

俳句

加藤恵美子選

田口 三石選

雨風の強き夜過ぎて朝庭の倒れし苗木に棒をあてがふ
 滝野 川辺 祐子
 桑の実のジヤムはそれなりのおいしさと少年は摘む指先染めて
 大森 三ツ木絹子
 昨日より今日降る雨は色を増す紫陽花の径医院へ通ふ
 小倉台 小澤美美子
 住みよさが日本一なる町に居て木立の間より観覧車の見ゆ
 草深 清田すみ江
 かぐはしき香たちある紅のはす亡夫に供へし仏壇のめぐり
 小林 孝子
 惜別の寄せ書きの文字梅雨湿り
 滝野 吉清 和子
 今日亡夫の誕生日なり半夏咲く
 内野 葛西 節子
 聞かなんだことにしましょう夏茶碗
 小倉台 橋本 祐子
 金魚売黒き腕のきびきびと
 原山 入江 葉子
 川筋の白く浮かびて星月夜
 原 今野 肇

＜短歌・俳句をお寄せください＞

一人一首または一句で未発表のもの。毎月 20 日締め切り（必着）です。投稿は、住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

ほっとレポート



広報レポーター：山田 一夫（木刈）

身近なトラブルから市民を守る
「印西市消費生活センター」

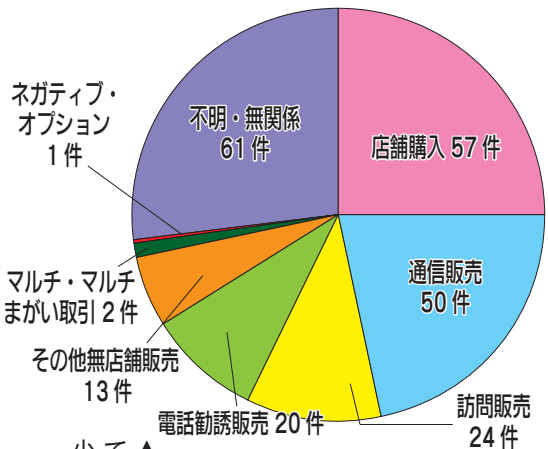
「友だちになってくれれば、500万円差し上げます」と言われ、メール交換するたびにポイントを買わされる。「優良な会社の未公開株を代わりに買ってくれれば、3倍の値段で買い取ります」：身近でこのような誘い文句でだまされそうになった話、聞きますか？

市役所の庁舎内に、暮らしの中の消費に関するさまざまな困りごとに、親身になってアドバイスしてくれる「印西市消費生活センター」があります。名前だけは知っています。

でも「こんな相談、受けてもらえるだろうか」と思う人も多いかもしれません。今回は、同センターの消費生活相談員の兵頭さんにお話を伺いました。

兵頭さんによると「昨年度センターで受けた相談件数は228件、2009年度比2倍増ですが、決して多いとは思いません。消費者被害の実数はもっと多く発生しているはず」とのこと。印西市では店舗や通販で買った商品についての相談が多いのですが、その内容や比率は右下図のとく多岐にわたり、消費者も

●販売購入形態（平成 23 年度）●



遠慮せず疑問や要望を声に出すことが大事だと思います。

訪問販売も警戒しなくてはなりません。年々消費者をだます手口は巧妙化し、法律に触れないよう、甘い餌で釣って、後に大事な資

▲かつて半数を占めていた店舗購入が減少傾向に



▲相談を受ける兵頭さん。取材中も電話対応で大忙しでした

兵頭さんたち相談員のみなさんは「悪質業者にだまされないように」とわたしたちに告知する努力もしています。身近に起こる暮らしのトラブルとその防備策などを『広報いんざい』に

「知っ得！消費生活」としてコラムを掲載したり、消費者セミナーの開催、またグループや団体で講座の希望があれば、少人数でも出前講座を開催することです。

「怪しいな」と思ったら一人で悩まず、家族や親しい人に相談するのも大事なことです。センターに気軽に相談してみたいかがでしょうか。消費生活センターは、トラブル事例の情報も充実しており、事業者に対応する最適な方法を示してくれる、とても心強く親切な味方だと思います。

リサイクル情報広場

掲載情報は 7 月 30 日現在
 〇〇クリーン推進課クリーン推進班（☎内線 383）

◆ゆずります情報（有料の物は希望価格）

- ①プリンター用のインク（2 個で 1 千円）②小林中学校の学生服、長袖とワイシャツ（ズボン 200 円）、（ワイシャツ 300 円）③巻き革（牛革、1 千円）④幼児用足こぎ四輪車⑤アルトサクソホン（7 万円）⑥電子ピアノ（3 万円程度）⑦印西しおん幼稚園帽子⑧千葉商科大学付属高校制服⑨買い物カート。

◆さがしています情報

- ①シルバニアファミリーのおもちゃ②印西中学校の女子用制服と運動着③しおん幼稚園、男児、女児ジャージ、男児女児体操服（大きめサイズ希望）④天神幼稚園男児制服、女児制服、ブラウスなど⑤犬用乳母車⑥ベビーカー⑦リカちゃん人形⑧補聴器。

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月 5 日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。



施設がいと★

保健福祉センター

広報レポーター：美馬 光実（戸神台）

今月は高花郵便局の隣にある「保健福祉センター」をご紹介します。

平成 5 年に開設されたこの施設は「高花保健センター」



▲赤ちゃんの身体測定・栄養相談を行う「もぐもぐ教室」「かみかみ教室」の会場としても活用されています



「高花老人福祉センター」「子ども発達センター」の 3 つの施設が入った複合施設です。開所してから 20 年近く経つ施設ですが、モダンな外観で、館内は清潔感のある美しい建物です。

玄関に入って、広い待合所の先に「高花保健セン



▲体操をする「いきいき体操サークル」のみなさん

ター」の予診室などがあります。月に 10 日程度、成人健（検）診や乳幼児健診などを行っております。

玄関の横にある広い階段を上った 2 階は、主に「老人福祉センター」の施設になっており、60 歳以上の高齢者のみなさんが無料で利用できます。取材当日「いきいき体操サークル」のみなさんが、イスに座りながらできるかんたんな体操を

同センター職員の篠田さんに、創作活動によるたくさん作品を見せていただきましたが、どれも素敵な作品で、創作意欲を掻き立てられました。講座の中でも、特に人気なのが連続講座の「いきいき倶楽部」。

毎年募集をかけると、すぐに定員がいっぱいになってしまいうそうです。人気の理由は、市のバスを借りての

していました。現在のところ 29 の利用団体が、さまざまな活動を行っています。

また「老人福祉センター」では「ゆうゆうタイム」「いきいき倶楽部」といった講座を主に開催しており、内容は料理教室や手作りの創作活動、教養講座、市外学習会などを行っています。



▲センター主催の創作活動などは人気集中。手作りの小物などを作成します

最後に「子ども発達センター」では、各専門のスタッフのみなさんが、就学前の子どもの成長や発達について無料で相談に乗ってくれます。

ご心配をお持ちの保護者のみなさんは、こちらも活用ください。

保健福祉センター（☎④ 2111 代）。